



日本歯科大学（新潟病院
医科病院）

Vol. 8
2010.7.1

アイヴィ通信

～皆様の口腔と全身の健康を目指して～

クスリのコダマ 第4回育児まるごと応援フェア in 朱鷺メッセに参加しました

本院の地域歯科保健医療支援活動の一環として5月9日曜日に開催された「クスリのコダマ第4回育児まるごと応援フェアin朱鷺メッセ」に参加しました。このイベントへの参加は3回目で、「むし歯なりやすさチェック」と題したブースを設置し、RDテストという簡便にむし歯原因菌の数が調べられる検査を行いました。本院の歯科医師とボランティア参加の研修歯科医師の活躍もあって、昨年と同様に当ブースは大変



好評で赤ちゃんから

大人まで大勢の親子連れが検査を受けていらっしゃいました。さすがは全国でも指折りの子どものむし歯が少ない新潟県だけあって、親御さんのお口に対する関心の高さが伺えるイベントでした。



このイベントは来年度も5月に朱鷺メッセで行われる予定です。本院も来年度また参加する予定です。むし歯だけでなく、育児に関する様々な悩みに対応するイベントですので、ご興味があるようでしたら皆さんお誘い合わせの上、ご来場頂ければと思います。

（小児歯科 医長 島田 路征）



医の博物館へようこそ!



日本歯科大学新潟生命歯学部

医の博物館

開館日時：平日(月曜～金曜日)
10:00～16:00

入館料：無料



医の博物館は病院とは反対側、浜浦小学校側にあるレストラン・スクエアの2階にあります。博物館法に基づく博物館相当施設として新潟県から指定を受けた、日本で唯一の医学博物館です。平成元年(1989)の開館以来、県内の小中学生や医療関係者はじめ全国から多くの方々が見学にみえますが、一般の方たちの来館が多く、博物館施設や展示品について新聞やテレビでもたびたびとりあげられています。

左の絵は漢方(東洋医学)の五臓六腑説によって体の中を小人が動かしているとマンガ的に描いた江戸時代の浮世絵です。「飲食養生鑑(いんしょくようじょうかがみ)」といいますが、漢方医学では体の仕組みを中国哲学の陰陽五行説で説明し、臓器の位置や形についてはあまり重要視していません。むしろ、お互いの臓器が助けあいながら働いていると考えます。中央に赤く描かれたのが「心ノ臓」で中にいる人がカミシモを着て帳面をつけたり、部下にいろいろ指示を出したりしています。また、その上の肺は、「八葉八弁」8つの葉っぱの形で、「息」と書いた大きなうちわを持った人が扇いでいる、下には大便門、小便門があり門番が見張っている…、そんなふうに臓器の役割を図解し、食べすぎ、飲みすぎを戒めています。

右の絵は、アメリカの画家が描いた「グロス・クリニック=グロス教授の臨床教室」という1875年の作品です。真ん中でメスを握っているのが、外科の名医といわれたサミュエル・グロスで、1859年の著書「外科学体系」は、約30年間にわたりアメリカの外科学の教科書として何版も重ねました。ところで、このグロス教授の服装を見て下さい。白衣を着ていませんし、ゴム手袋もしていません。またマスクも帽子もなく、まわりで手術を見学する人も普通の格好をしています。実はこの当時正装である黒いフロックコートを着て手術をすること、そのフロックコートが血やウミで汚れているのが外科医の勲章だったといわれています。明治維新の1年前1867年にイギリスのリスターが「防腐法」という名前で消毒法を開発しますが、手術の時に器具や手指の消毒が普及するようになり、医師が白衣を着るようになったのは19世紀も終わりになってからでした。





館内で熱心にメモをとる学生たち



団体での見学者も大勢訪れます

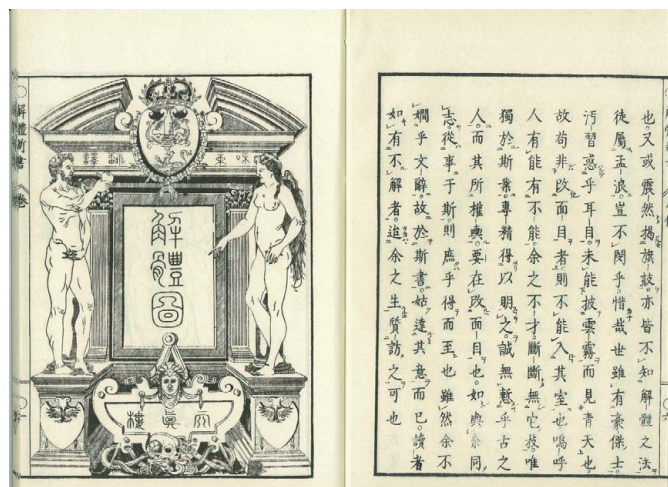
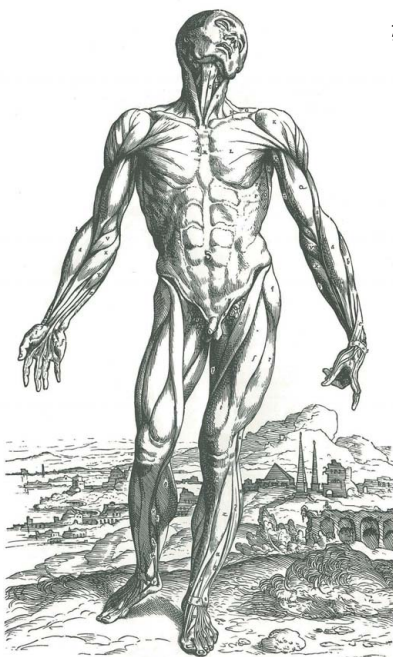
昔の人たちは人間のからだをどのように見ていたのか、病気とどのように闘ってきたのか、実際の絵や写真、当時使っていた器械や器具を通して、医学や医療が歩んできた道を知ってもらう博物館です。

また、この博物館には、レントゲンやナイチンゲールなど医学や医療のパイオニアたちの自筆の手紙、そして医療風俗を描いた浮世絵も多く展示しています。そして、小学校の教科書にも登場する「解体新書」とその原本となったオランダ語版「ターヘルアナムトミア」、進化論で有名なダーウィンの「種の起原」など、後世に大きな影響を与えた本なども公開しています。



◀A.ヴェサリウス「ファブリカ」
第2版(1555年)

房楊枝で歯をみがく女性たち▶
(溪斎英泉:浮世四十八手)



杉田玄白「解体新書」(1774年)

ちよーと Break



* * あんぐる *



“医の博物館”にご来館いただいた後、ひと息つきたい時に本学敷地内の「あんぐる」がご利用できます。

コーヒー・紅茶(ホット 250円／アイス 350円)やほんのりと昔なつかしいクリームソーダ(400円)などの飲み物はもちろん軽食も召し上がれます。おやつ感覚のお手軽メニューとしてアングルカフェパンメニュー(380円)があります。もちろん、しっかりと食事もできます。カレー各種はなかなかの評判です。ちなみに、6月8日から冷やし中華(680円)を始めしています。

場所は、講堂(“医の博物館”)の建物を出て左隣)入口の角です。営業時間は、平日の午前9時から午後4時までとなっています。お気軽にどうぞ。



病院で働く人々

第1回 ●放射線技師 國井 正之

私たちの体は基本的に内部を視覚的にみることは大変困難です。そこで登場するのがレントゲン写真であり、それを撮影するのが我々放射線技師になります。レントゲン写真とは、X線と呼ばれる放射線を患者様の体に照射し、その体を透過したX線によりフィルムを感光させて写真にしたものです。

患者様の中には「放射線=危ない」というイメージを持っている方が多くおられます。しかし原発等とは異なり、医療で使われる放射線のエネルギーや量は限られています。このエネルギーや量をコントロールする事により安全に扱うことが可能なのです。このように放射線のエネルギーや量、また撮影装置の管理等を行うのも我々の仕事です。いわば飛行機で言う整備士でありパイロットなのです。



MRI装置の操作室



放射線治療装置と操作室



CT装置の操作室

このようなレントゲン撮影は放射線技師の仕事のごく一部でしかありません。例えば、最近よく耳にするCTやMRIの撮影も私達が行っております。CTはX線、MRIは強力な磁場と電波を用いて輪切りの画像を作り出します。これらは身近になってきており、当病院においてはCTでは親知らずの抜歯前の検査、MRIでは顎関節の検査などで多くの患者様が撮影されております。また、医科病院の方では脳のMRI検査で多くの患者様が撮影されております。

この他にも放射線を出す薬を体内に投与して行う核医学検査、血管にカテーテルという管を入れて行う血管撮影、また、撮影とは桁違いのエネルギーの放射線を照射してガンを治療する放射線治療等、これら全ての操作・管理等を行うのが我々放射線技師です。

このように我々の仕事は多岐にわたり、様々な面で皆様とお会いする機会があると思いますので、もし不安や分からないことがありましたらお気軽にお声掛け下さい。



気軽に検査してみませんか？
検査¥500(けんさごひゃく)のご案内

●日本歯科大学医科病院
中央検査科 副科長

中榮 正隆



◆はじめに

臨床検査(検査)とは、血液や尿等に含まれているいろいろな成分や、生体の生理機能を調べるものです。病的異常が認められれば、病因や病態の解析・診断・治療効果の判定・病状の追跡などに利用されています。また地域・学校・職場などでの健康診断にも使用されています。

2年前から特定健康診査・特定保健指導が導入され、国を挙げての病気の早期発見に力が注がれています。特に生活習慣病という言葉が広く認識されていますが、日常生活習慣を見直すことによって病気の予防や早期発見・早期治療が求められるようになってきました。

このような時代背景の中で、臨床検査を担当している臨床検査技師達(医師や看護師などと同じ国家資格保持者)は検査を知ってもらい、気楽に検査を受けてもらえるといいなと考えていました。

◆検査¥500けんさごひゃく とは

検査を受けたいと思ったらどこへいきますか？多分病院等の医療施設に行き、医師に依頼すると思います。しかしなかなか億劫ですね。そこで手間も費用も手軽に検査をということで1コース500円の10コースからなる検査¥500を用意しました(図)。これは臨床検査技師が検査した結果のみをお知らせするもので、医師の判断は行いません。皆様の日常生活の参考にして頂ければと思います。検査値は生理状態の違いを反映して変動しています。従って時期をかえての検査を続けると、時系列の変化や個人の基準値が分かります。

◆コースの選択

①肝機能チェック:AST, ALT, ALP, GGT, 総ビリルビン ②
高脂血症・痛風チェック:総コレステロール、中性脂肪、HDL-
コレステロール、LDL-コレステロール、尿酸 ③腎機能チェッ
ク:尿素窒素、クレアチニン ④糖尿病チェック:血糖、ヘモグロ
ビンA1c ⑤貧血:赤血球数、ヘモグロビン、ヘマトクリット、白
血球数、血小板数 ⑥B型肝炎チェック:HBs抗原 ⑦C型肝炎
チェック:HCV抗体 ⑧血液型チェック:ABO式、Rh式血液型 ⑨
動脈硬化チェック:血圧脈波検査(ABI/PWV) ⑩肥満・体脂肪
チェック:In Body(身長、体重、体脂肪率、筋肉量、浮腫など)

- 疲れやすい、痩せてきた(体重減少)…①④⑤をお勧めします。
- 飲み過ぎ、食べ過ぎ、運動不足…①②④⑩をお勧めします。
- ダイエットの効果を知りたい…②④⑩をお勧めします。
- 血圧が高め、脂質代謝異常症疑い…①②③④⑨をお勧めします。
- ウイルス性肝炎のスクリーニング検査…⑥⑦をお勧めします。
- 血液型を知りたい…⑧をお勧めします。

[illegible]

新潟
病院

臨床研修歯科医師の



第7回

歯髄炎



総合診療科2

●吉原 香里 ●須田 麻 ●和田 瑞可 ●五十嵐健輔

むし歯がある程度進むと、自覚症状が出てきます。冷たいもの、熱いもの、甘いもの、酸っぱいものなどを口にした時にしみて痛みを覚えます。これは、歯科治療を受けたことのあるたいていの人が経験していると思います。さらにむし歯が進むと、むし歯の穴が大きくなり、そこに入り込んだ食べ物などによって、ずっと激しい痛みが誘発されます。また、むし歯の治療を受けた後でも、冷たいものなどで引き起こされる痛みがより激しく、しかも持続します。夜間に歯が痛くて目が覚めるということもあります。これは、歯の内部にある歯髄(しずい:俗にいう歯の神経)が炎症を起こしているからでてくる症状です。



この歯髄まで炎症が波及したものを歯髄炎といいます。歯髄炎を起こしても、忙しいからという理由などで治療を受けずに鎮痛薬を服用し続けるうちに、ある時、痛みがなくなって治ったようにみえることがあります。痛みがなくなったため放置してしまいがちですが、歯髄が完全に死んで、もはや痛みを感じなくなったのです。

そしてさらにやっかいな歯の根の先端まで波及する根尖性歯周炎に進行します。この状態までくると、根の中だけでなく歯の周りの骨まで病気が進んでいるので、治療に時間がかかってしまいます。治療方法は歯の上から根に通じる穴を開け、根の中の細菌に侵された部分をきれいに除去していきます。これを「根管治療」といいます。根の中がきれいになり、炎症症状がなくなれば、再び細菌感染がおこらないように薬を気密に詰めこみ、最後に入り口の穴をふさぎます。炎症の程度によって治療に必要な回数は変わりますが、少なくとも2、3回は必要です。また詰め物や、かぶせ物が入っている歯の場合は、治療に際し取り壊してしまうため、作りなおす必要があります。

「根管治療」は家の基礎工事のようなもので、歯の根が健康でなければ、いくらその上のかぶせ(さし歯)が立派でも、歯は長持ちしません。目にはつかない部分の治療ですが、歯をできるだけ健康な状態で維持するために、「根管治療」に真剣に取り組んでいます。

編集
後記

- 休日のある日、病院の中庭をボーっと見てると一羽の孔雀が猛スピードで走り去っていきました。近くに巣でもあのかしれません。孔雀といえば桃太郎の話の中か、水道公園や動物園で見ただけと思っていましたが普通に見ることができラッキーな気分になりました。
- アイヴィ通信にて「病院で働く人々」と言うコーナーが連載スタートします。本病院で働くいろいろな職種の方々に仕事の内容や仕事に対する心構えなどを語ってもらう予定です。同じ病院内で働いても関わり薄い職種もあり、どのような話書かれるか楽しみにしています。顔写真も載りますので、皆様も病院内にて写真でみたことがある顔がいましたらお気軽にお声かけください。ご質問等に誠心誠意お答えしてくれると思います。是非見てください。



日本歯科大学新潟病院・医科病院

アイヴィ通信



発行日／平成22年7月1日 発行人／関本恒夫 五十嵐文雄
〒951-8580 新潟県新潟市中央区浜浦町1-8
TEL 025-267-1500(代) FAX 025-267-1546(支援室直通)